

さんさんクラブ みやぎ



～ 健康・友愛・奉仕 ～

平成27年度

第129号

平成27年6月30日発行

■公益財団法人
宮崎県老人クラブ連合会
宮崎市原町2-22
TEL(0985)25-7800

■発行責任者 松元 道文

単老写真報告

平山高齢者クラブ
会長 海老原 初義
会員 75名



▲豊かな自然の中を行く楽しげなウォーキング風景



▲ウォーキンググループの結成と出発式

○小林立市老連新拠点完成
○旅館・ホテル等指定一覧

平成27年度より、「歩け、歩こう。若返り健康ウォーキング」活動を始めました。

平山高齢者クラブは、現在75人の会員で、そのうち男性8人、女性24人で初回ウォーキングを始めたところです。

リュックサックの中にはおにぎりや飲み物を入れて、終点の駒宮神社まで、日頃慣れ親しんだ道をゆっくり、話をしながら歩くことができました。

そして今回、毎月、目的をもってウォーキングすると決めました。

来月には、毎年参加している赤ウミガメの産卵のための砂浜清掃活動も行います。

これからも、少しずつ仲間を増やしながら、地域密着のクラブ活動をすすめていこうと思います。

「100万人会員増強運動」

この一年を振り返って

県老人クラブ連合会

会長 松元道文



人口減少傾向の中にあつて、ひとり65歳以上の高齢者のみが増加しておりますが、老人クラブの数、会員数はこれまでのいろいろな活性化の試みにもかかわらず減少傾向に歯止めがかからない状況が続いております。このような社会情勢を背景に全国老人クラブ連合会では、この10年間に失われた200万人の半分100万人を5カ年間に増やそうということで、26年度から「100万人増強運動」が始まりました。本県の5カ年間の増強目標数は8,129人、年率3%増を目標にこの運動に取り組むことになりました。

私もこの運動に係わり、まず感じたことは、個別訪問で加入勧誘すれば、それだけの効果は上がるということでした。加入の希望は持っているが、そのきっかけを待っている人も多いのではないだろうか。また、一方では加入を勧めれば「老人クラブは何をしているのですか?」

というような老人クラブの存立に疑問を持つような批判的な返事が返って来ることがあります。老人クラブの活動は健康づくり、生きがいづくりのための趣味、文化活動などの「生活を豊かにする楽しい活動」と友愛・ボランティア活動、社会奉仕作業、世代間交流などの「地域を豊かにする社会活動」に分けられますが、最近の傾向として生活を豊かにする活動に主力が注がれているような現状では、そのような意見が出るのも真摯に受け止めなければなりません。加入を勧誘するとき、老人クラブの終局のねらいは高齢

者同士が相互に支え合いながら、安心安全な生活を送れるような地域づくりを目指していることを理解してもらおうことが大事ではないでしょうか。

本県の平成26年4月1日現在のクラブ数1,143、会員数47,815人。平成27年4月1日現在のクラブ数1,117、会員数46,668人。クラブ数で26の減、会員数は1,147人の減(計画では1,434人の増)となっており、まことに厳しい現実です。会員減の最も大きな要因は役員(特に会長)を引き受ける人がいなくて解散に結びつくことではないでしょうか。クラブでも役員の任期を短くするとか、役員で業務を分担し、会長の負担を軽くすることなどの手立てが必要でしょうし、また市町村老連、地区老連が連携してクラブの情報をはじめに把握し、支援の手を差し伸べることも肝要なことではないかと思えます。

平成27年度 健康ウォーキングモデル地区指定一覧

指定地区の状況							
老連名	no.	実施クラブ名等	(所在地)	会長(代表)	参加者数	実施計画	新規・継続
宮崎市	1	大宮地区老連女性部	(大宮地区)	松本 順子	25	3ヶ月1回	新規
	2	江南団地あおぞら会	(江南団地)	酒井 喜由			
	3	曾山寺老人クラブ	(曾山寺)	長友 千重子			
日南市	4	平山高齢者クラブ	(大堂津)	海老原 初義	24	毎月1回	新規
小林市	5	通町新生町老人クラブ	(細野)	村田 隆三	12	毎月10日	継続
新富町	6	田中寿クラブ	(上富田)	有馬 康夫	17	毎月1回	継続

役員及び評議員の陣容が揃う

新たな決意をもって...

女性部長・事務局長会議

4月23日に宮崎県福祉総合センターで行われた女性部長・事務局長会議は、今年度の事業概要説明、各種行事の開催等について説明を行いました。また、今年度は、女性部役員、女性部選出評議員(補充)の選出、女性部選出評議員(補充)の推薦者の選出が行われました。



第一回理事会

5月28日には第一回理事会が開催され、平成26年度事業報告・収支決算について審議され、原案通り採択されました。また、副会長の選出(補充)、6月15日に定例評議員会の招集についても採択されました。

定例評議員

6月15日に定例評議員会が開催され、理事・評議員が選出されました。

◎役員

- 会長 松元道文 (宮崎市)
- 副会長 永留理行 (都城市)
- 理事 弓削章 (日南市)
- 常務理事 田崎篤志 (高千穂町)
- 河野雄三 (県老連)
- 宮本良治 (延岡市)
- 大島義弘 (国富町)
- 飛田博温 (高鍋町)
- 安井伸二 (高鍋町)
- 長友保臣 (西都市)
- 阿部誠 (美郷町)
- 濱砂盛男 (宮崎市事務局)

◎評議員

- 福嶋昭 (小林市)
- 甲斐政夫 (日向市)
- 山内正信 (串間市)
- 源嶋静義 (えびの市)
- 正ヶ峯 征男 (三股町)
- 倉掛喜有 (高原町)
- 青山辰男 (綾町)
- 森松好幸 (新富町)
- 中武武明 (西米良村)
- 泥谷久光 (木城町)
- 井上源之助 (川南町)
- 小野豊 (都農町)
- 津隈ミサオ (門川町)
- 甲斐忠久 (諸塚村)
- 那須清重 (椎葉村)
- 谷川鎮夫 (日之影町)
- 佐伯博 (五ヶ瀬町)
- 海老原スミ (女性部選出)
- 柿内芳子 (女性部選出)
- 甲斐カズ子 (女性部選出)

平成27年度行事予定表

月	県老連行事	全老連・九州ブロック行事
4	・市町村老連女性部長、事務局長等会議 (23日(休)県福祉総合センター)	・都道府県、指定都市老連新任事務局長、職員研修会 (17日(金)東京)
5	・監事会(21日(休)) ・第1回理事会(28日(休)県福祉総合センター)	・全老連 女性代表者会議(19日(火)東京) ・全老連 理事会(22日(金)東京)
6	・定時評議員会(5日(休)県福祉総合センター) ・県老連だより発行	・第33回都道府県、指定都市老人クラブリーダー中央セミナー(1日(月)~2日(火)東京) ・全老連 評議員会(8日(月)東京) ・都道府県、指定都市老連事務局長会議(9日(火)~10日(水)東京)
7	・九州ブロック老人クラブリーダー研修会(9日(火)~10日(水)宮崎観光ホテル) ・第2回理事会(中旬) ・シルバーボランティアリーダー研修会(7月17日~9月3日)	・第40回活動推進担当者研修セミナー(24日(金)東京)
8	・第40回宮崎県さんさんクラブ大会(28日(金)宮崎市民文化ホール)	・九州各県・指定都市老連事務局長会議(20日(木)~21日(金)熊本)
9	老人の日・老人週間 15日(火)~21日(月) 全国一斉「社会奉仕の日」20日(日) シニアパワー宮崎づくり月間	
10	・第14回さんさんクラブ宮崎スポーツ大会(16日(金)県総合運動公園) (予備日:23日(金)) ・県老連だより発行	・第28回全国健康福祉祭やまぐち大会(第25回地域文化伝承館(17日(土)~19日(月)) ・第44回全国老人クラブ大会(28日(火)~29日(水)静岡県) ・第27回女性リーダーセミナー(19日(木)~20日(金)東京)
11	・第49回さんさんクラブ宮崎作品展(1日(火)~6日(日)県立美術館) 展示 3日(木)~5日(土) 搬入1日、審査会2日、搬出6日 表彰式...知事賞以外の特別賞表彰 6日午前(県立美術館) 知事表彰 6日午後(ねんりんフェスタ会場)	・都道府県、指定都市老連会長会議(1日(火)~2日(水)東京)
1		・第21回在宅福祉を支える友愛活動セミナー(13日(火)~14日(水)東京)
2	・県老連だより発行	・都道府県、指定都市老連事務局長会議(8日(月)東京) ・九州各県、指定都市老連連絡協議会(18日(木)~19日(金)福岡市) ・第13期健康づくり中央セミナー(24日(火)~26日(金)神奈川県葉山町)
3	・第3回理事会(中旬) ・第2回評議員会(下旬)	・全老連 理事会(10日(木)東京) ・ 評議員会(10日(木)東京)

- ◎女性部役員
- 部長 工藤 佐都子 (宮崎市)
- 副部長 海老原 スミ (都城市)
- 常任委員 甲斐 カズ子 (綾町)
- 甲斐 千春 (西米良村)
- 駒田 葉子 (延岡市)
- 林 律子 (日向市)
- 大山 ヨシ子 (串間市)
- (えびの市)
- ◎市町村老連新会長
- 宮本良治 (延岡市)
- 長友保臣 (西都市)
- 青山辰男 (綾町)
- 青山辰男 (木城町)
- 泥谷久光 (川南町)
- 井上源之助 (都農町)
- 小野 豊 (門川町)
- 津隈 ミサオ (日之影町)
- 谷川鎮夫 (日之影町)

*女性部役員会、若手委員会は、必要に応じて、今後日程調整の上開催 ※評議員会の日程は、理事会で正式に決定されます。

えた市町村

50周年という節目に遭遇して

高千穂町老人クラブ連合会副会長 会長 内倉寛一

「心の幸せを求める活動の展開を」

「心と心のつきあいは、結んでほめてまた結ぶ。哀しみまみれの東の間に、見えるまぶしい青空さ……」。石原裕次郎の「昭和たずね人」の一節です。

50年前のクラブ結成当時というのは昭和30年代後半頃とされます。所謂昭和の一番輝いていた時代であったのかも知れません。黒部ダムや富士山レーダーの完成、東海道新幹線開通、東京オリンピック開催。世相では、王・長嶋の活躍、美空ひばり、吉永小百合、裕次郎、錦之助など銀幕を飾ったモノコトは枚挙にいとまがありません。そして高度経済成長時代へと進展していったのでしょう。

39年の老人福祉法の制定に伴い、老人クラブ等の結成が促進され、先達等の汗と努力の結晶は起伏はあったとしても脈々と今に受けつがれていることに畏敬の念を覚えます。

高千穂町老人クラブ連合会は結成以来52年目を迎えて、単位クラブ34クラブ会員千六百名余で活動しております。中でも老人大学は今期で第45回生を数え、卒業生も二千五百名を輩出したしました。また、年一回のスポーツ大会と芸能大会は、例年六百名の参加を得て親睦と交流を深めております。



高千穂町ホオジロコーラスグループ初練習の様子

しかし、会員減少傾向は他の市町村と同様で、昨年提唱された会員加入促進運動を構築する中で、これまでの反省点を踏まえ先進好事例を積極的に導入し、今年度は特に、先の第39回県さんさんクラブ大会での「レインボーコーラス宮崎」の合唱団の歌声に痛く感銘して、「高千穂町ホオジロコーラスグループ」を結成発足することになりました。先ず50名の参加により五月に練習初日を迎えたところです。昭和の先達の心意気と懐かしい人情あふれる時代の再現になればとの思いです。新しい風となることを願っています。

50周年を迎えて

串間市高齢者クラブ連合会 会長 山内正信

「クラブの組織強化に挑戦」

串間市は昭和29年に5町村が合併して誕生し、宮崎県の最南端に位置します。串間市高齢者クラブ連合会は昭和37年に設立され、クラブ数もピーク時は、69クラブが結成されましたが年々減少し、現在25クラブとなり減少傾向が続いています。しかし、単位クラブの活動は活発で、あるクラブにおいては、奉仕活動を定期的に行いJR九州から環境美化の表彰を受けた経歴もあります。地域活動では、小中学校と連携し学校行事(昔の遊び・餅つき大会等)に積極的に参加し交流を深めています。スポーツ活動も盛んで特にグラウンドゴルフは週に3回から5回実施して



体組成測定の様子

いる単位クラブもありますので、連合会でもグラウンドゴルフ大会を年1回主催しています。

また、社会福祉協議会と連携し、20の単位クラブでサロン会を結成し、年1回の体力測定をはじめ、毎月1回を基本として筋力アップ体操や室内ゲームなど、介護予防に取り組んでいます。体力測定では、歩行能力等や体組成測定(筋肉量、体水分量、推定骨量等)を測定し健康管理に努めています。

今後、行政や自治会、社会福祉協議会と連携し自治会組織の一つとして高齢者クラブの組織化を図り、若手会員の加入促進に努めていきたいと考えております。



グラウンドゴルフ大会の様子

50周年を迎

市町村老連50周年を迎えて

高鍋町高齢者クラブ連合会 会長 飛田博温

老人クラブ活動も半世紀の歩みを数える今日、介護保険制度の改正に伴い、その活動は新しい局面を迎えるようになってきた。

ともあれ、半世紀の間の先輩諸氏の活躍・活動に感激すると共に感謝をし、新たに受け継ぐ決意を強くしたいものである。

ところで我が町においては、本会報一三号で述べた通り、今日ようやく十二年の歴史がなくなり、現在十七クラブで活動を展開している。連合会としては、四月の総会に続いて年間三回のグラウンドゴルフ大会を開催している。その他に会員の作品展示会、福祉大会、スポーツレクリエーション大会を実施している。奉仕活動も、月一回又は二回の清掃活動や、毎日の子供見守り活動等が行われている。

また、社会福祉協議会の事業である「なじみの会(介護予防教室)」活動も各クラブで取り入れ、昨年度は年間四十回、延人数五二六名が参加している。社会教育課の事業として生涯学習の「高鍋学園」には、六十歳以上の高齢者一〇名が参加して、広い分野の講演を聞いたり、実地研修等で理解を深めている。「歴史講座」には、六十歳以上の高齢者が七一名受講され、七〇歳代が五〇%、八十歳以上が二五%の参加

が見られ、郷土の歴史の理解を深めている。

また、児湯郡においては、五町村で、児湯郡老人クラブ連合会を組織しており、三十年の歴史がある。主な行事として、交歓研修会にて事例発表を行い、各町村の実態を知り、アトラクションにおいては各町村の特色を色濃く伺う事ができる。健康面では、グラウンドゴルフ大会も年一回行っている。十一月に定例化している西米良村での会長・女性部長一泊研修会は、西米良村から多くを学び、充実した研修になっている。これも、町村大合併時代に、合併が進まなかった後進性のおかげかも知れない。



スポーツレクリエーションの様子

町高連総会の様子



平成27年度 旅館・ホテル等指定一覧

平成27年度の旅館・ホテル等を次のとおり指定しました。

各単位老人クラブが宿泊又は日帰りの旅行をされるときは、下記の施設をご利用ください。

(平成27年4月1日現在)

	no.	地区名	施設名	電 話	住 所	備考
宮 崎	1	日南市	かんぼの宿 日南	0987-22-5171	日南市大字星倉2228-1	継 続
	2	えびの市	国民宿舎 えびの高原荘	0984-33-0161	えびの市大字末永1489	〃
	3	小林市	すきむらんど かるかや	0984-48-2480	小林市須木下田412-6	〃
	4	宮崎市	ホテル浜荘	0985-24-3019	宮崎市吾妻町151	〃
大分	5	別府市	かなわ荘	0977-66-0742	別府市御幸 3組648	〃
	6	別府市	ホテルつるみ	0977-66-0561	別府市大字鶴見組641	〃
	7	佐伯市	大分マリンカルチャーセンター	0972-42-1311	佐伯市蒲江大字竹野浦河内1834-2	〃
熊 本	8	植木町	荒木観光ホテル	096-274-7201	熊本市植木町田底6	〃
	9	阿蘇市	内牧温泉 旅館 金時	0967-32-0038	阿蘇市内牧1131	〃
	10	一勝地	一勝地温泉 かわせみ	0966-32-0200	球磨郡球磨村一勝地乙39番地2	〃
	11	人吉市	国民宿舎 くまがわ荘	0966-22-2787	人吉市相良町4-2	〃
	12	人吉市	かくれ里の湯	0966-23-1111	人吉市矢岳町3248	〃
	13	相良村	さがら温泉 茶湯里	0966-25-8111	球磨郡相良村深水2136	〃

●27年度に継続しない旅館等

宮 崎	3	宮崎市	デモン・デ・マルシェ	0985-67-0612	宮崎市大字内海坂野4004-3	
-----	---	-----	------------	--------------	-----------------	--



「さんさんクラブ宮崎市、 若手委員会がスタート」

常務理事兼事務局長 瀨砂盛男

平成27年4月30日、さんさんクラブ宮崎市は、各地区老連会長から推薦された22名の若手委員に対して委嘱状を交付した。若手

委員会は、老人クラブにおける会員加入促進及び若手リーダー育成等の方策を検討し、老人クラブの活性化を図るとともに組織を強化することを目的に設置された。

若手委員会では、前記の目的を達成するため、次の事項を検討する。

- (1) 会員の加入促進及び若手リーダーの育成に関すること
- (2) 若手会員が活躍できる事業の検討及び実施に関すること
- (3) その他老人クラブの活性化に関すること

(4) 研修の実施

また、若手委員会は平成27年度から向こう3年間、宮崎市の新規事業である、若手リーダー強化事業として、予算の補助を受けることになった。会員増強、組織の活性化及び高齢者同士の支え合い

等の活動の担い手として組織の内
外や行政等から期待が高まってい
る。

また同日、開催された第一回若手委員会では委員長1名、副委員長2名(男女、各1名)選出後、事務局から若手委員会の目指すべき役割や任務、当面の行動と年間事業計画について説明があった。その後の意見交換の中で若手委員からは「地域で如何に若手が老人クラブ活動の担い手になるか等の地道な活動をするかが老人クラブを発展させるカギになる」等の積極的な意見もあり順調なスタートとなった。



▲第1回若手委員会の様子

「宮崎県の中心から元気を！ 日本のふるさと「西都」を目指して」

西都市高齢者クラブ連合会

西都市は宮崎県のほぼ中央に位置しています。かつては古代日向の都として栄え、『古事記』『日本書紀』に登場する伝承地が市内に数多く残るとともに、日本最大の311基

の古墳が集まる国の特別史跡「西都原古墳群」や、天正遣欧少年使節の正使としてローマ法王に謁見した伊東マンショが誕生した国の史跡「都於郡(このこおり)城跡」があるなど歴史ロマンあふれるまちです。

現在、当連合会は37クラブ、会員数1,600余名で活動しています。西都市は大きく分けて、妻、穂北、三納、都於郡、三財、東米良の6地区があり、それぞれの地区に地区会長を設ける形で組織しています。

主な活動としては、年2回の理事会、総会と年6回の会長会、年3回の女性部長会を開催しています。また、スポーツ大会や交通安全祈念カラオケ大会、舞踊大会などの行事を行っています。各種サークル(カラ

オケ部、民舞部、ベタンク部等)があり、単位クラブの枠を超えた交流をすることが出来るのも魅力の1つです。

そして、毎年2月に行われる市社協主催のまちなか地域福祉まつりに参加して、地域住民への広報、会員加入促進に努めています。

今後も、西都市が目指す「元気な日本のふるさと「西都」」になれるよう、当連合会も元気に楽しく活動していきたいと思っています。



市高連大会の様子

位紹介
単ク紹

美郷町老人クラブ連合会

会長 黒木 秀吉
会員 33名

会長、副会長の同級生コンビがクラブをリード
チームワークの「長寿会」

美郷町南郷神門上地区にある長寿会は、ゲートボールやグラウンドゴルフ等のスポーツ活動を中心に活動しているクラブです。特にゲートボールの腕前は超一流。町内で開催される大会では、ここ最近ほとんど優勝しています。

魅力はそのチームワーク。それもそのはず、クラブを引っ張るのは豪快で面白く優しい黒木秀吉会長と影の立役者、舵取り役の土田孝人副会長の同級生コンビ。お二人を中心に、暖かみを兼ね備えた結束の固いクラブです。

小学校校庭の清掃や除草作業、公民館の花壇の手入れ等、地域の拠点となる施設の奉仕活動にも積極的に取り組んでおり、地域のみならずの笑顔もたくさん咲かせています。



27年度研修旅行の様子

小林市老連
活動拠点新百歳会館完成

小林市老人クラブ連合会 会長 福岡 昭

小林市老連の活動場所であった「小林市老人福祉センター百歳会館」は昭和45年に建設されました。老朽化が進み、駐車場も狭い為、市へ相談しておりましたが、このほど県立商業高校跡地に「小林市高齢者交流センター百歳会館」が完成しました。

平成27年6月より新しい百歳会館へ移転し、老人クラブのテーマで

ある「健康・友愛・奉仕」そして介護予防活動・若手リーダー育成等を充実させ、会員拡大を図ります。

専門部として、総務部、保健体育部・文化部・女性部に加え、若手部会も発足しました。これらの部会を中心に、魅力あるクラブづくりに取り組み、会員ひとりひとりの意識向上のために新活動拠点で目標に向かって励みます。



小林市高齢者交流センター百歳会館外観



小林市高齢者交流センター百歳会館内観

こんなのアリ!?と思ったら…
あきらめないでまず相談!!
消費生活センターからのお知らせ

こんな手口に気をつけて!

通信販売…いつの間にか定期購入?

新聞の折り込みチラシなどを見て、「1回限りで注文したはずなのに同じ商品が定期的に送られてくる」「途中で解約できない」といったトラブルが起きています。広告の販売条件を見落としていたり、初めから定期購入が前提となっていた、などが考えられます。通信販売を利用する際は、購入や解約(返品)の条件についてしっかり確認しましょう。

困った時は、消費生活センターへご相談ください。

宮崎 TEL 0985 (25) 0999
都城 TEL 0986 (24) 0999
延岡 TEL 0982 (31) 0999



あとがき

「歩く」ことは生活するうえで重要な要素であり、特に高齢者にとっては転んで寝たきりにならないための予防にも不可欠です。今回、高槻市のホームページに「閉じこもり予防シリーズ」が掲載されておりましてので紹介します。

閉じこもりのきっかけとなる要因

家の外に出られる状態であるにも関わらず、一日のほとんどを家の中や庭先などで過ごし、週に1回も外出しない状態を「閉じこもり」といいます。高齢期の閉じこもりのきっかけとなる要因は大きく分けると次の三つに分類され、これら三つの要因が相互に関係して、閉じこもりになると考えられています。

1 身体的要因

転倒による骨折、脳卒中などの後遺症、膝痛や腰痛があつて動き辛いなどからだの機能の低下によって活動範囲が狭くなります。

2 精神的要因

転倒することへの恐怖心や親しい人との別れによる喪失感、行動することへの自信のなさなどが外出する気持ちにブレーキをかけます。

3 社会環境要因

家族の強い心配から外出を控えるように言われる、家の周りに坂道が多い、仲間や友人が近くにいないなど周囲の環境によって外出に消極的になってしまいます。このように、高齢期には多くの「閉じこもり」のきっかけが潜んでいます。閉じこもりは寝たきりになる原因のひとつと言われており、閉じこもりを予防することが大切です。外出する機会が減ったかと思つたら、買い物や散歩に出かけるなど普段の生活の中で体を動かかし、積極的に外出することを心がけましょう。

私たちは、閉じこもりの人を一人でもなくすよう友愛訪問の一端として見守りや個人的な声掛けを心がけましょう。

愛ちゃんと希望くん



この「県老連だより」は
共同募金会の配分金で
発行されています。

お願い!!

あなたの隣人を老人クラブに勧誘しましょう。

●問い合わせ
宮崎県老人クラブ連合会 (0985)25-7800

平成25年10月1日改定

平成25年9月1日以降のお申込みから適用

ケガの
老人クラブ傷害保険

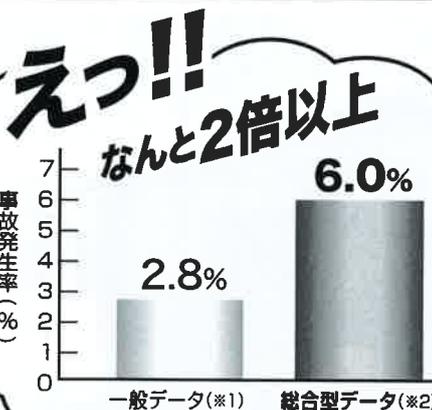
日常生活中で高い事故率

(老人クラブ活動中以外の事故)

普通傷害保険事故率の
2倍以上になる **6%**

(※1) 普通傷害保険被保険者中の被害者比率(平成23年損害保険料率算出機構統計集より抜粋)

(※2) 事故データ提供:東京海上日動火災保険(株)



総 合 型

〈クラブ活動型〉+〈24時間型〉

24時間いつでも、どこでもケガが心配
という方におすすめ

年間掛金 3,500円・5,000円・10,000円

クラブ活動型

クラブの行事や活動によく出かける
という方におすすめ

年間掛金 500円・1,000円・2,000円



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

03-3597-8770 | 受付時間 9:30~17:30
(土、日、祝祭日休)

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 電話番号 03-3597-8768
FAX番号 03-3597-8767

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社
(担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 電話番号 03-3515-4144

●この広告は老人クラブ傷害保険(老人クラブ団体傷害保険特約付帯普通傷害保険・普通傷害保険)の概要についてご紹介したものです。詳細は、「募集案内チラシ(平成25年10月1日始期以降用)」「重要事項説明書」「ご加入の際の注意事項」をお読みください。ご不明な点等がありましたら、取扱代理店、引受保険会社までお問い合わせください。全老連保険保ホームページ(<http://www.senior-ltd.com/>)でもご確認いただけます。

13-T-03781-1 平成25年8月作成